

## 【学習会】

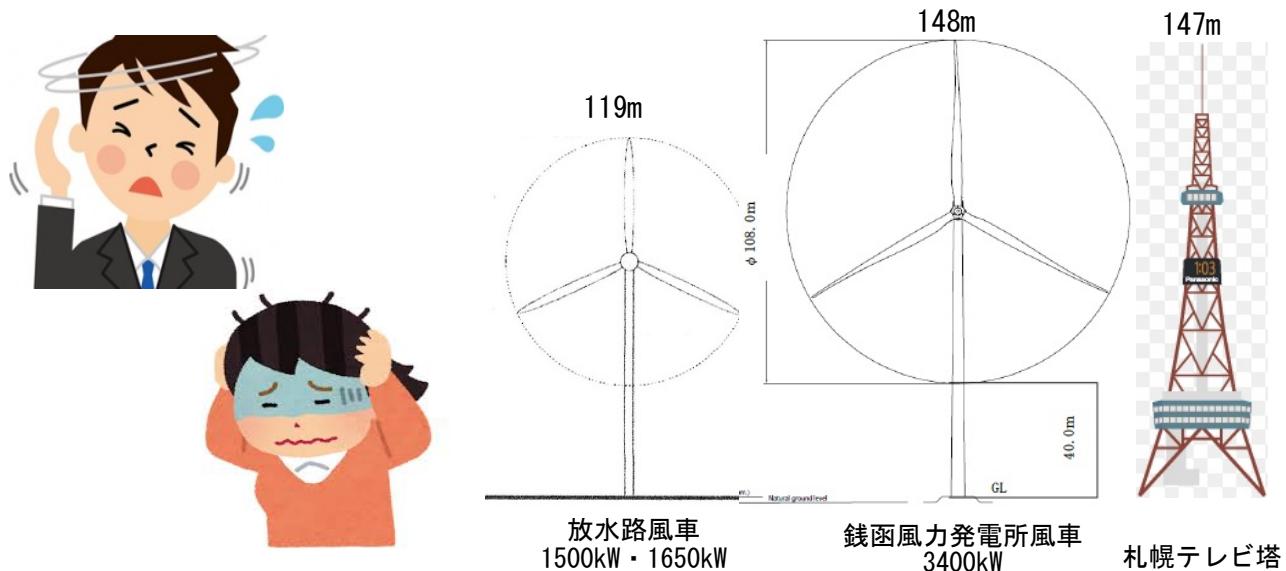
# 「エコ・パワー風車、試運転開始！

## 銭函風車、着工済み！」

北海道初となる3000kW級風車の運転が始まりました。騒音の実態を紹介します。新港西側の銭函海岸でも3400kW、10基の工事が開始。予想される影響について学びます。

ライジングサンロックフェスティバル会場ではついに3300kWの巨大風車の試運転が開始。2018年1月1日に営業運転を始めます。また花畔に近い新港工業団地では3200kW・7基が建設中。新港西側の銭函海岸でも3400kW・10基が11月から着工済みです。どれも羽根の直径は100m以上、高さは札幌テレビ塔と同じくらいです。

大型風車から発生する低周波音は頭痛・めまい・吐き気・睡眠障害等の原因になります。被害は世界中（日本・ドイツ・デンマーク・オーストラリア・カナダなど）で報告されています。稼働してしまうと、健康被害が出ても風車を止めるることは困難です。私たちはこの石狩で安全に暮らし働き続けることができるのでしょうか？



◆日時：平成30年1月21日（日）13：30～15：30

◆場所：花川北コミュニティセンター 石狩市花川北3-2 ☎0133-74-6525

◆講師：石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会代表 安田秀子他

主催・問い合わせ：石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会

安田秀子（0133-74-6198）

<http://windturbine.lbcc-alumni.jp/index.shtml>